活動事例 6.　あいさつボランティア MAGO（まーご）　三和小学校

実　施　日	登校=7：15～8：00　下校=14：30～16：00 の中で
対　象　者	１～６年生全校児童（549名）
支援ボランティア	保護者や地域のお年寄りによるボランティア
活動の概要	朝の登校、午後の下校時間、都合の良い時にご自宅の玄関などで「おはよう」「おかえり」のあいさつをしながら子どもを見守ります。
活動の成果	校内放送を通して、玄関先あいさつボランティアMAGO（まーご）の紹介をしました。子どもたちも登下校の途中にピンクの帽子の方を見ると安心しています。現在、あいさつボランティアの登録は20数名の方が行っています。
感　　想	【学校長から】 たくさんの登録ありがとうございます。子どもたちが、地域の皆さんとつながりを持ちながら自分の町を愛する心が育つことを願っています。これからもあいさつボランティアMAGOの活動を保護者・地域の方、児童に発信していきたいと思います。

活動事例 7.　地域の先生による土曜授業　犀川小学校

実　施　日	平成28年7月2日㈯
対　象　者	全校児童　225名
支援ボランティア	地域支援ボランティア　20名
活動の概要	土曜授業を行うにあたり、地域から先生を募集し、授業を行った。１年生は体操教室、２年生はバルーンアート、３年生は押し花づくり、４年生はイラスト教室、５年生はアートフラワー、６年生は犀川の流木を使った共同作品づくりとバラエティーに富んだ内容であった。
活動の成果	地域から20名もの協力が得られ、地域と一体になった活動を行うことができた。児童は普段の授業ではしないような内容に興味を持ち、意欲的に取り組んでいた。できた作品は公民館の文化祭で展示し地域の方に見ていただいたり、校区内にある末浄水場の公開日に展示させてもらったりして、とてもよい地域交流となった。
感　　想	【児童より】 長いふうせんで犬を作ったりしてとても楽しかった。身近な川に落ちているような木で、みんなで遊園地を作れるなんて思っていなかった。花の壁掛けを作ってお母さんにあげたら玄関に飾ってくれてうれしかった。

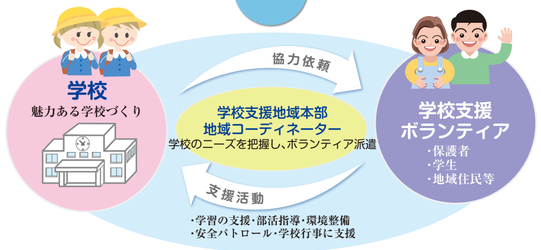
みんなで子どもたちを育てていくために

〈学校支援地域本部事業〉

ねらい　地域と学校が連携して子どもを見守り育む体制を整える。子どもたちの教育をよりよくする・生涯学習社会の実現・地域の教育力向上

ポイント　できることを できるときに できるところから

しくみ



学校支援ボランティアを募集しています

【お問い合せ】
各学校支援地域本部 または 金沢市教育委員会生涯学習課　TEL.220-2441

平成 28 年度　事業報告書

金沢市学校支援地域本部

地域の風がいきかう学校

金沢市教育委員会　生涯学習課

学校支援地域本部って？

平成20年度より、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを目的に、学校が必要とする活動について、地域の方々を「学校支援ボランティア」として派遣する組織として全国で始まりました。

金沢市では、地域全体で子どもたちを見守り育成していく学校での枠組みづくりを支援し、金沢市子どもを育む行動計画の具現化を推進するために、28年度は、７本部（中学校１校区、小学校６校区）において実施しています。

また、『優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰』を、高岡中学校（23年度）、西南部中学校（24年度）、額中学校（25年度）、紫錦台中学校（26年度）、北鳴中学校（27年度）の各地域本部が、『「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰』を森山町小学校（28年度）の地域本部が受賞しました。

支援ボランティアには、いろんな活動があります

学習支援	授業の補助、放課後学習の補助、実験や実習の補助など
環境整備	花壇の整備、ペンキ塗り、図書室の整備や貸出・読み聞かせなど
学校行事支援	運動会や文化祭の準備・受付補助など
部活動支援	部活動の指導補助など
登下校指導	通学路での安全見守りなど

取り組み事例

活動事例 1. 職場体験　金石中学校

実施日　平成28年10月4日㈫～6日㈭

対象者　2年生　158名

支援ボランティア　54事業所

活動の概要

２年生を対象に，働くことの意義や目的を知ったり，将来の就職や進学を考えるきっかけにしたりすることを目的に３日間の職場体験を行っている。この実施のためには協力してくれる事業所が欠かせない。できるだけ学校に近いところやさまざまな業種が望ましいので，実施期間に協力していただける事業所を見つけることにはいつも苦労している。今年度は地域コーディネーターとして学校の要望にあった事業所をいくつか選定し，依頼をすることができた。

活動の成果

事業所の数が増えたことによって生徒にとって選択枝が増えた。また，業種が増えたことによって生徒もいろいろな種類の業種の体験が可能になった。それと同時に生徒にとっては地域にこんな事業所があるのだということで，地域を見直し，地域を知るきっかけともなった。

感想

【生徒から】

・最初は建設業と聞いて大変かなとかきついのかなと思っていました。けど実際に話を聞いて，金石をこういう町にしたいという気持ちがとても伝わり，よい仕事だなあと思いました。

・僕は地元のお寿司屋さんで職場体験をしました。今回学んだことは，普段の授業だけでは学ぶことのできないものだと思うので，とても勉強になりました。また，将来について考えるきっかけとなりました。

活動事例 2. 音楽劇「ピーターと狼」　中村町小学校

実施日　平成28年4月4日㈭

対象者　1～6年生　全校児童・保護者の希望者

支援ボランティア　地域の読み聞かせボランティアグループ

活動の概要

夏休みの学校図書館開放日にあわせて、親子で楽しむ音楽会を実施した。プロコフィエフの有名な音楽劇「ピーターと狼」を読み聞かせボランティアのナレーションと音楽で楽しんだ。

楽器演奏には吹奏楽クラブの児童も協力してくれた。

活動の成果

子どもたちだけではなく保護者の方もストーリーと楽器の音色に興味深く聞き入っていた。親子で楽しい時間を過ごすとともに、夏休みに学校図書館へ足を運ぶことで読書意欲向上のきっかけとなった。

感想

【ボランティアさんから】

今回は吹奏楽クラブのメンバーも協力してくれて嬉しかったです。読書や音楽は心を豊かにしてくれます。これからもたくさんよい本や音楽と出会ってほしいです。

活動事例 3. 三馬むかし探検　三馬小学校

実施日　平成28年10月7日㈮

対象者　3年生児童　128名

支援ボランティア　地域ボランティア（公民館）8名、保護者7名
校区婦人会14名、地域防災士2名

活動の概要

３年生の総合的な学習の時間「三馬の伝統を受け継ぎ伝えよう」の一環として、校区の旧跡調べをした。その際、現地で地域ボランティアが旧跡の説明をした。旧跡を巡る際、保護者ボランティアが安全確保のために見守りを行った。また、公民館で校区の歴史について講義を聴き、地域防災士から校区の防災について説明を受けたり、非常食の試食として校区婦人会のボランティアが作ったアルファ米とめったに汁を食べたりした。

活動の成果

校区の史跡を実際に巡り、その歴史を地域の方から詳しく聞くことで、地域のよさを再認識し、子どもたちの地域への愛着がいっそう深まった。「地域に残る史跡はこれからも守っていきたい。そのために自分たちができることを考えよう。」という思いで、探検して分かったことや、保全のためにできることなどをポスターにまとめ、地域に発信することができた。

感想

【子どもたちの感想から】

御馬神社が、千五百年も前からあると聞いてびっくりしました。中も初めて見られてよかったです。すごい歴史があるとわかったし、学校の名前にも関係あるので大切にしていきたいなと思いました。公民館で、段ボールのトイレに座って、災害が起こったときは大変だなあと思いました。非常食の、お湯だけでできるまぜご飯はおいしかったです。

活動事例 4. 我が町の露地をフラワーロードに　森山町小学校

実施日　平成28年5月20日㈮　3･4限

対象者　4年（70名）

支援ボランティア　公民館、町内会役員、地域住民（8名）

活動の概要

【環境整備】

校下の公民館前の通学路にある街路樹の周り９箇所に花の苗200個を植えた。植える際には、３クラスを３グループずつに分け今後のお世話を責任を持って行っていけるように配慮した。

活動の成果

日頃通い慣れた歩道だけに愛着はあれども自分たちの手で景観を変えるという発想を持たなかった子どもたち。花の苗を植えるに従って、歩道は見違えるように美しくなっていった。この花植え作業を通して、自分たちの通学路をより身近に感じ、学校の行き帰りが楽しくなっていったようである。その後、暑い夏の間も学童クラブの手を借りながらではあるが枯れないように水やり等のお世話を一生懸命行う姿が見られた。

感想

【4年担当より】

本当に街路樹の硬い土に花が植えられるのか。その心配も子どもたちの一生懸命さと地域のお花屋さんの丁寧な指導で上手く乗り越えることができた。植えられた後の通学路は見違えるように華やかになり、子どもたちの笑顔が広がった。地域の歩道を自分たちで美しくした経験は、大きな自信となったようだ。

活動事例 5. 俵地区探検俵ってどんなところ？　田上小学校

実施日　平成28年6月10日㈮

対象者　3年児童（143名）

支援ボランティア　俵地区松寿会（6名）

活動の概要

俵地区は平成26年度から田上小学校に統合され、田上小学校の校区となってまだ新しい。3年生は社会科で校区探検をしているので、俵地区についても調べたいと興味関心が高まった。

そこで、俵の敬老会松寿会の協力を得ることができた。俵地区の動植物などの自然や人々の暮らし、天候や地形等について話をお聞きし、実際に俵地区散策を案内していただいた。

活動の成果

俵小学校や俵地区を実際に探検し、また地域の方のお話をお聞きすることで、俵地区の暮らしや自然などについて学ぶことができた。11月の学習発表会では、その成果をまとめ他の学年に伝えることができた。

感想

【児童から】

俵地区は田上地区より気温が低く、冬には雪が１m以上も積もると聞いてびっくりしました。俵地区の生き物や昆虫に興味がわいて、もっと俵地区を探検したくなりました。松寿会の皆様に昔の生活を教えてもらって、今と違うなと思いました。